

スピードと正確さを求めて

大栄空手

います。

ぼくたちの目標は、全日本少年少女空手道選手権大会に出場することです。そのために、筋力トレーニングなど、日々の努力を怠らず、個人の技術を向上させていきたいです。

ての練習を行い、最後は組手という2人で対戦する形式の練習で締めくくります。

型の練習は、スピードや力強さ、正確さなどを重視するので、指先まで神経を集中させます。また、グループ別に練習するときは、お互いに気付いたところを注意し合って、精度を高めています。

顧問の三谷先生や長澤先生は、「空手はスピードが一番大事」とおっしゃいます。空手の組手の勝負は一瞬で決まってしまうので、より早く突きや蹴りの攻撃をできるように練習しています。

ぼくたちのクラブの特徴は、メンバーの仲がいいところ。学年や学区はまったく違って、休憩中は追いかけて遊んだり、学校生活の話などをしたりして楽しんで



高柳 岳さん(4年生)

人一倍大きな声を出して、気合を入れて練習しています

ぼくたち大栄空手は、小学6年生から3歳までの男女31人。毎週火曜日と金曜日に大栄B&G海洋センター武道場で活動しています。練習を始める前に全員がそろって正座し、あいさつ。そうすることで、精神を集中させて心を落ち着かせることができます。そして初めにみんなで一緒に型の基本を確認します。型とは、いろいろな技を決まった順序で演舞することです。

次に習熟度別にグループになっ



指先まで神経を集中



みんなで動きを合わせて

なかま
と
一緒

114

仲間と奏でる楽しさ

成田ハーモニカ友の会

わたしたちは、毎週土曜日に玉造公民館で、ハーモニカを習っています。平成16年の公民館主催「楽しいハーモニカ教室」終了後にサークルになりました。指導は、小松栄三郎先生。会員は現在25人。60歳代が中心です。ハーモニカは、音を出すのが比較的容易で持ち運びもしやすいため、日本だけでなく、世界中で多くの人々に親しまれている楽器です。

演奏は合奏が中心です。練習時間は、初めに1時間ほどを個人練習やパートごとの練習に費やします。そのときに難しいところは、メンバー同士で教え合っています。その後、先生の指揮の下、みんなで合奏の練習を行います。

レパートリーは、童謡や懐メロ、最近のヒット曲などさまざま。メンバーの好みで曲をリクエストすると、小松先生がハーモニカ



全員で合わせます



新曲は先生の模範演奏から



ハーモニカで楽しい時を過ごしています

向けにアレンジしてくださるんですよ。

人前で演奏する機会を求めて、積極的に行事に参加したり、毎月、老人ホームの慰問を行ったり。そのかいもあつてか、レパートリーが増えるとともにメンバーの実力がメキメキと上がってきたように感じています。

2月26日に、第3回の発表会を玉造公民館で行います。ベートーベンの「田園交響曲」第一楽章からの抜粋をはじめ、20曲ほどを演奏する予定です。

皆さんもぜひ、わたしたちの発表会に足を運んでみませんか。

スクスクのびのび

376



はるひさ
十亀 陽悠くん(3歳・上)橋賀台
あいり
愛梨ちゃん(1歳・下)

妹思いの優しいお兄ちゃんと、やんちゃな妹の仲良し兄妹です♪



やまと
長滝 大和くん(2歳)津富浦

「変身!!」仮面ライダー大好き♡
たくましく育てね。

まどか
浅野 円花ちゃん(5歳)猿山

もうすぐ1年生。歌と踊りが大好き。
活発で元気いっぱいです。



まい
佐藤 真衣ちゃん(4歳・右)長沼
あやか
文香ちゃん(2歳・左)

お互いの真似っこが大好きな仲
良し姉妹です。

